

中学校で キャリアナビゲーターが できることBOOK



— 前津中学校での実践より —



INDEX



01 社会と学びの連携支援

- 探究プログラムへの支援

02 ライフキャリア支援

- 各学年での授業提案・実施
- 環境整備・情報発信
- キャリア面談の実施
- キャリア・パスポート作成支援
- キャリア教育全体計画の作成支援
- 現職教育の企画・実施

03 今後に向けて

- 先生の声
- 今後に向けて

01 社会と学びの連携支援

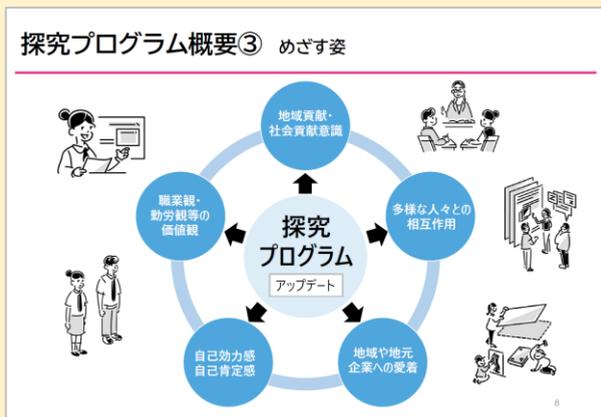
- 探究プログラムへの支援



1 企業パートナーのコーディネート

■ 協力企業の開拓・依頼

プログラムのねらいやご協力いただくポイントをわかりやすくまとめた資料を作成し、企業に向けて打診。(5月～6月)



■ 各種連絡・調整

企業パートナーとの連絡・調整を行った。
(通年)

前津中学校 令和4年度 協力企業

- 大須商店街連盟
- 中部電力MIRAI TOWER
- 名古屋クラウンホテル
- 理想科学工業
- イーブルなごや

5つの企業・団体の協力を
得ることができました！



3

T2として授業参加

全STEPでT2として授業に参加し、生徒のグループ活動に励ましや助言を行った。生徒がプレゼンテーションを準備する活動の際には授業を行った。(通年)



企業で企画立案したり、プレゼンテーションしたりしていた経験を生かし、生徒たちの企画作りをサポートしました。



02 ライフキャリア支援

- 各学年での授業提案・実施
- 環境整備・情報発信
- キャリア面談の実施
- キャリア・パスポート作成支援
- キャリア教育全体計画の作成支援
- 現職教育の企画・実施

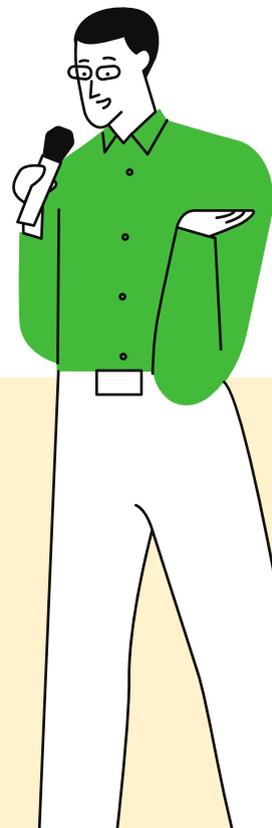


4

各学年での授業提案・実施

- キャリアサポーターによる出前授業
- 授業案の提供(先生が実施)

各学年の発達段階や、学校行事に沿って、キャリア教育における基礎的・汎用的能力を涵養する授業を提案、実施した。(通年)



前津中学校で実施した授業の例<一部>

あなたの「推し」はなに?(自己理解)
無人島SOS (構成的エンカウンター)
バーンガ (異文化理解)
人間コピー (コミュニケーション)
めざせ! MVP (自己理解・目標設定)

自己理解を深めたり、コミュニケーション力を高めたりするグループワークを実施しました。

5

出前授業 「自分プレゼン」

第1学年で実施された「自分プレゼン」のプログラムの2日目を担当。

(自分プレゼン＝生徒が、三者懇談会で自分が中学校生活でがんばったことを保護者に伝える)

MISSION 自分プレゼン Day2		1年 組 番 名前	
WORK 1 メニューを決める (何を伝えるか) 頑張ったこと _____ ▼ 言いかえると… _____	WORK 3 下ごしらえする (内なる言葉を整理する) 感情 意見 できごと 結果 選んだ言葉 _____ _____ _____ _____		
WORK 2 素材を揃える (内なる言葉を書き出す) <small>WORK1で書いたことについて、心の中に思い浮かんだことをどんどん書き出そう (起こったできごと、あなたの行動・発言、意見、思ったこと、感情、結果、変化) 1つずつじゃなくてOK！キーワードでOK！書いたらクルッと丸で囲もう</small> _____ _____ _____ _____	WORK 4 調理する (順番をととのえる・伝える表現にする) P 要点・結論 「私が頑張ったのは〇〇です。」 R 理由 「なぜそうなのかというと。。。」 E 具体例 「例えば。。。」「こんなことがあって。。。」 P 要点・結論 「だから〇〇です。」 「これから△△したいです。」		

プレゼンテーションの土台となる自分の思いを深堀し、整理しました。三者懇談会ではスライドを作成して、生徒が自分の言葉で保護者に伝えました。



6

全19回の 連続キャリア学習プログラム 「スイッチ」

自己理解を大切にしながら、社会や将来に向けて立体的に生き方をイメージして「自分で決める未来」へとつながる学びを目指し、体験活動として、「ホンモノの大人」の多様なライフ・キャリアに触れる「リモート対話」を取り入れた全19回のプログラムを企画・実施した。

スイッチ全体プログラム

- 9/5 全体オリエンテーション
- 9/6 未来マップ①アサーションとコーチング
- 9/12 未来マップ②自分を知る
- 9/12 「みんなのやる気スイッチはどこ？」
- 9/13 未来マップ③SDGsの学びと対話
- 9/20 未来マップ④未来マップの作成
- 9/26 未来マップ⑤未来マップの発表
- 10/4 職業レディネステスト振り返り・解説
- 11/1 職業をリサーチしよう①
- 11/8 職業をリサーチしよう②+パラダイムシフト
- 11/29 スイッチインタビューオリエンテーション
- 12/6 インタビューで話す内容を考える
- 12/13 記事書き講座(外部講師)
- 12/14 インタビュー相手にメールを送ろう
- 1/16 直前準備
- 1/17 予備日
- 1/19 リモート対話(直前指導～まとめ活動)
- 1/30 おもしろい大人名鑑発表会
- 1/31 全体振り返り

SWITCH! 全体スケジュール

● 2年生全員 (A、B、E組) 合同
キャリアサポーターによる授業

自分を知る

未来マップ作成①②③④⑤
みんなのやる気スイッチはどこ？
職業レディネステスト解説

9月実施

しごとを知る

職業リサーチ①②

10▶11月実施

人生の選択について考える

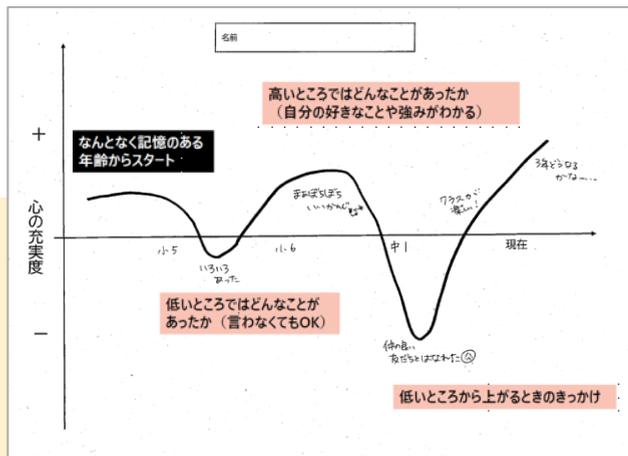
中2と大人の「スイッチ」インタビュー
● 事前学習いろいろ
● オンラインインタビュー
● 面白い大人名鑑作成
● 学年発表会
● お礼のメッセージ作成

12▶1月実施

7

出前授業 「みんなのやる気スイッチはどこ？」

- ◆ 小5から現在までの心の充実度をグラフで表し、自分の気持ちがどんなときに上がり、どんな時に下がるかを振り返る。
- ◆ 自分について話したり、他の人の話を聞くことにより、他者との違いに気づき、理解する。



「同じ出来事を経験しても、感じていることが違う！」
と語り合いの中で気づくことができました。

8

出前授業 「職業リサーチをしよう！」

- ◆ 職業について知り、進路に関して現実的に探索するきっかけとする。
- ◆ 職業を調べることを通して、調べる方法や手段、信頼できる情報の選び方について考える力を育む。

★職業リサーチ★

<p>職業名</p> <p>理学療法士</p>	<p>仕事内容</p> <p>病気や事故などにより、身体に障害や不自由を抱えた人が、身体機能が低下した高齢者などを対象してリハビリテーションを行い、回復のサポートをする。</p> <p>参考資料(日本保健医療大学)</p>	<p>職業に就くまでの進路(中学卒業～)</p> <p>高校</p> <p>↓</p> <p>大学 短期大学 専門学校</p> <p>理学療法士の国家試験</p> <p>参考資料(スタディサプリ)</p>
<p>選んだ理由</p> <p>スポーツを通して、けがをしちゃった子たちを助けたいから。</p>	<p>誰のどんなことに役立っているか</p> <p>けがや病気で身体に障害のある人や、障害の発症が予測される人が自立した日常生活が送れるようになること。</p> <p>参考資料(日本理学療法士協会)</p>	<p>必要な知識・資格・技能</p> <p>・国家資格 → 大学・短大・専門学校</p> <p>【知識】 最初は基礎科目(解剖学・理学) 学習が苦しかった(運動療法、理学療法士)</p> <p>【技能】 コミュニケーション能力、社会性(人間の多様な責任)</p> <p>参考資料(日本理学療法士協会、TOT スタディサプリ)</p>
<p>2年 名前</p>	<p>1日のスケジュール</p> <p>7:00 予約などの確認</p> <p>7:15 午前中のリハビリ開始 (休日の時間短縮)</p> <p>8:00 お昼休憩</p> <p>8:00 午後のリハビリ開始 (午後のリハビリ開始)</p> <p>16:00 17:00、業務終了</p> <p>参考資料(スタディサプリ)</p>	<p>感想</p> <p>(いいなと思ったところ、イヤだなと思ったところ)</p> <p>専門的な技術を受ける人と同じような成長もできるのがいいなと思った。高校も卒業してから選ばれることがあるのが、逆に進めがたいのかなと思った。</p>

時代とともに、働き方や職業そのもの、内容なども変わっていくことを、実例を交えて伝えました。



職業リサーチシートをペア発表しました

9

出前授業「インタビュー相手にメールを送ろう」

- ◆ インタビューする大人の方に挨拶と自己紹介をするために、相手の立場になって表現を考えたメールを作成・送信した。

\ \ / /

キャリアサポが実際に企業とやりとりしているメールを例に、社会人としてのマナーも伝えました。



差出人	maezu-j@nagoya-c.ed.jp
宛先(To)	*****@*****.jp
CC	
BCC	
件名	前津中学校 スイッチインタビューのご挨拶

本文

様

はじめまして。僕は、前津中学校2年生の〇〇と申します。
 この度は、中2と大人の「スイッチ」インタビューにご協力いただきありがとうございます。
 1月19日のインタビューでは、僕と〇〇が 〇〇さんとお話しさせていただけます。
 どうぞよろしくお願いいたします。

僕が通っている前津中学校は人数が少ないながらも笑顔が多い学校です。生徒1人1人が明るいのでいつも楽しい学校生活を送れています。〇〇さんはどのような学校生活をお過ごしになりましたか？ぜひ聞かせてください。

当日はよろしくお願いいたします。

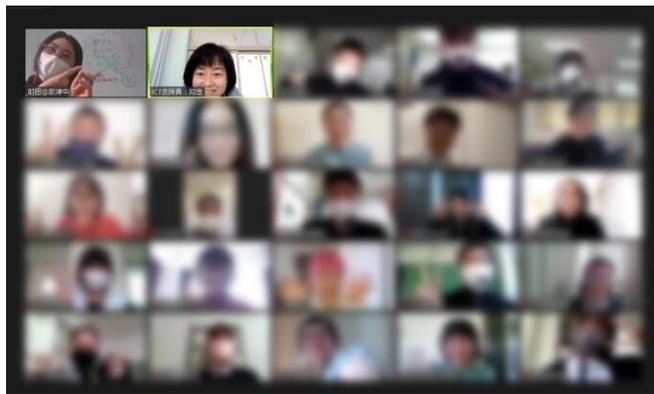
10

体験活動 中2と大人の「スイッチ」インタビュー

大人1名と生徒1～3名のグループでお互いにモチベーショングラフを見せてリモート対話する。

こんな大人に参加していただきました！

NPO経営者、野菜農家、グラフィックデザイナー、
日本画家、会社員（製造業技術職、不動産営業
職、システムエンジニア、バス運転士、建築設計
職 他）、市役所職員、美容師、助産師 等
世界的大企業～個人事業主、ベンチャー企業
パラレルキャリア、起業、転職経験者など 様々
なご経験の社会人にご協力を得られました。



\\ \\ \\

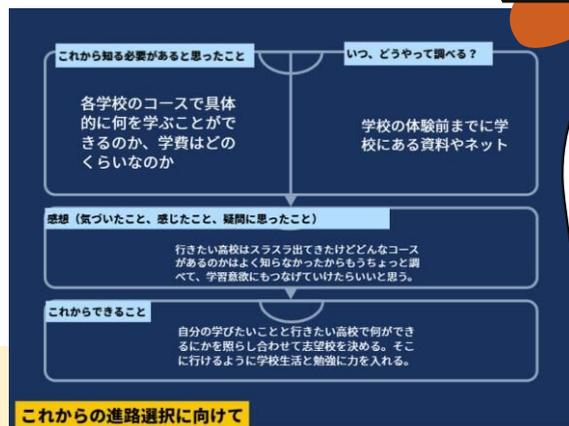
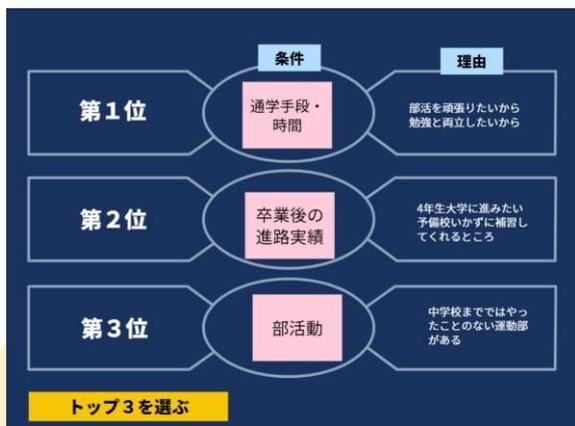
大人30名をキャリアサポーターがコーディネート。
連絡・調整の窓口の役割も果たしました。

ICT支援員と協働してZOOMの設定や当日の進
行を行いました。

12

出前授業「進路と自分を考えよう」

- ◆ 進路選択をする上での価値観を整理し、現状知っていること・知る必要があるもののまだ知らない情報等を整理することで、進路についてさらに考えるきっかけとする。



ロイノート®のシンキングツールを使いました。
思考整理のスキルも身に付くようにしました。

13

出前授業「面接マナーを身に付けよう」

- ◆ 基本的な入室、退室時の所作を知る。
- ◆ 模擬面接を通して、時と場に応じた適切な行動について考える。
- ◆ 相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えを伝える。



★模擬面接してみよう！

準備：3～4名のグループに分かれ「役割」と「順番」を決める

- 受験生役
- 面接官役 A(質問する人・時間管理)
- 面接官役 B(録音担当) 受験生役の人のタブレットで動画撮影

模擬面接の流れ

- ① ロールプレイング(約3分)
入室～質問・受け答え～退室までの流れ
- ② フィードバック(約3分)
面接官役 AB の人から「良かったところ」と「こうするともっと良くなるポイント」を伝える。(撮った動画も参考に)
受験生役は伝えてもらったことをメモする。
- ③ 役割交替
→ 役割をグループ全員で1周したら、2回目を行う。(改善！)

受験生役と面接官役で向き合う



ガイドを見ながら生徒たちが進行できるように工夫しました。
主体的に何度も練習する姿が見られました。

14 環境整備・情報発信

- キャリアルームの開設
- キャリアに関する図書の購入
- デジタルサイネージ導入
- 掲示物の作成
- キャリサポ通信の発行



自然と生徒の目にとまるよう廊下にお仕事紹介を掲示しました



掲示



図書



キャリアルーム

カリサポ通信

前津中学校

新しい生活には慣れましたか？
たくさん出会い、学び、経験し、
自分を発見できる1年にしていきましょう



キャリアサポーターって何する人？

「キャリア」というと「職業」「仕事」のイメージが強いかもしれませんが、それだけに留まるものではありません。仕事だけではなく、趣味や地域での活動、学校や家庭など様々な場面での知識や経験の積み重ね全てが「キャリア」となります。

この変化の激しい時代の中を、前津中学校のみなごさんが未来に希望を持ち、自分らしく生き抜いていく力を身に付けられるよう、授業や行事などを通してサポートしていきます。



15 キャリア面談の実施

2年生の生徒全員に対し個別面談を実施。(12月～2月)

- ① 職業レディネステストについての生徒からの質問に答える
- ② 進路を含めた将来についての相談
- ③ 自分の好きなことについてやフリーテーマでの相談、ラポールを築く対話



生徒からの感想を紹介！

- 自分が気になっていることを相談できたり、未来の自分を想像していくのがすごく楽しかった。
- 相談出来てスッキリした。また来ようと思った。
- 自分の将来のことなどについて話せてよい。目標が少し明確になった。

16

キャリア・パスポート作成支援

キャリア・パスポートの作成・運用について提案、キャリアシート用紙の作成支援をした。(通年)



キャリア・パスポートを、生徒が書きやすく、先生の負担も少なくなるようアレンジしました！

自己理解と目標設定

名前

今の自分を
表すのびん

今の自分
自分の得意なこと、得意な科目、得意な活動、得意な人など

私の自己PR

自分の得意なこと

こんな大人になりたい(将来の自分)

GOAL
自分の目標

そのためにやりたいこと

WAY
自分の方法

Action Plan
計画

想像で表すこと

なぜ「達成したいこと」に挑戦しようとしているのか

Reflection
振り返り

想像で表すこと

自分の感想

体験を通してわかった自分の強み

行事

名前

GOAL
自分の目標

Action Plan
計画

なぜ

いつ

どこで

誰と

どのように

想像で表すこと

理由

Reflection
振り返り

印象に残ったできごと(具体的なエピソード)

Feeling
自分の感情
(5か所から、2か所選ぶ)

想像で表すこと

想像で表すこと

体験を通してわかった自分の強み

学期などの節目

名前

Reflection
振り返り

この学期・年度で身につけた「力」を挙げ、その「力」が身についた理由を具体的に書く(3〜5個最大3行)

GOAL
自分の目標

WAY
自分の方法

次の学期・年度に身につけたい「力」を挙げ、成長させたい「力」はどれですか？ また、なぜその「力」を身につけたい、成長させたいと思われましたか？ 具体的な理由を数えてください(5個最大3行)

Feeling
自分の感情
(5か所から、2か所選ぶ)

想像で表すこと

想像で表すこと

キャリア教育全体計画の作成支援

学校全体で取り組むキャリア教育全体計画と、
各学年で取り組む年間のキャリア授業スケ
ジュールについて助言や授業案提供等の作成
支援を行った。(1～3月)



総合的な学習の時間の担当の先生と丁寧に話し
合い、学年の目標や発達課題に合ったコンテンツ
について情報提供しました！



令和4年度 第2学年 キャリア授業スケジュール (案)				
前津中学校キャリア教育の全体目標				
○自己の理解を深めるとともに、他者の立場を理解し、尊重する ○自分の考えを自分の言葉で正確に伝えることができるようにする ○自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づいて主体的に行動する ○考えのない課題に対しても自分なりに考える力を養う ○自分の人生を自分ごとと捉え、「自分らしさ生き方」について考える				
第2学年重点目標と主な課題				
○自己の言動が他者に及ぼす影響について理解する ○社会の一員としての自覚が芽生えるとともに、社会や大人を客観的に捉える ○将来諸計画を達成する上での現実の問題に直面し、模索する				
月	イベント	キャリア授業案	カテゴリ	内容
4月	始業式 学校開き	①キャリアシートの作成☆ (学)	II、IV	キャリアパスポートにつながる基本となるシート作成
		①みんなで1つの絵を描こう！ (学)	I、II	グループ1枚の紙に無言で絵を描き続けることで、絵が変化し、相手には自分と異なる考えがあることを知る
5月	家庭訪問 中間テスト	①福祉野外学習への取り組み (学進研)	I、II、III、IV	福祉野外学習に向けて、自分たちで企画、運営をすることを通して、自分たちで行事を作り上げる
		①V R T受験 (他)	II	職業レディネスタを受験する
6月	福祉野外学習 期末テスト			
7月	前津フェスタ 終業式	②前津フェスタへの取り組み (学)	I、II、III、IV	前津フェスタに向けて、学校での目標作りと振り返り活動
8月	夏休み			
9月	始業式 体育大会	②体育大会への取り組み (学進)	I、II、III、IV	体育大会に向けて、学校での目標作りと振り返り活動
		②合唱への取り組み (学進)	I、II、III、IV	合唱に向けて、学校での目標作りと振り返り活動
10月	中間テスト			
11月	合宿考 期末テスト	①V R T結果考察 (他)	II、IV	職業レディネスタの結果を分析し、自己の特性について知る
		②職業調べ	II、IV	自分の興味のある職業について調べ、まともを発表し合う
12月	三者懇談 終業式			
1月	始業式 学年末テスト	③みんがけいぶへの取り組み (学進)	II、III	スイッチインタビューに向けて、自ら調べなど準備をする
		③スイッチインタビュー (他)	I、II、III、IV	様々な大人にインタビューすることを通して、将来について考え、キャリアについての意識を高める
2月	三進会			
3月	学校仕舞い 修了式	④目指せMVP☆ (学進研)	II、IV	キャリアシートを基に、なりたい自分を想像し、そのためのアクションプランを作成する

※ キャリア授業案の丸数字は予定授業時数

※ ☆の成果物はキャリアパスポートになる

18

現職教育の企画・実施

生徒主体の学びづくりに対する先生の理解促進や資質・能力の向上等を図るため、担当の先生と共に現職教育を企画・実施した。

理科1年 物質のすがた

- 1章 いろいろな物質
- 2章 気体の発生と性質
- 3章 物質の状態変化
- 4章 水溶液

- ・ 結果を予想し、実際にやってみる。
- ・ 手順を理解し、器具を正しく使う。
- ・ グループで観察、実験をする。
- ・ レポートを作成する。

関わる力

見つめる力

やり切る力

チームワーク
伝える力

前向きに考える力

課題発見
計画立案



キャリア教育の「基礎的・汎用的能力」が教科の学習とどのように関連するかを考えました！

前津中学校で実施した例

- 8/10 Feel 度 Walk(探究学習について)
- 10/3 キャリア教育と教科の連携について



03 今後に向けて

- 先生の声
- 今後に向けて



19

外部の大人とつながるためには、我々教員だけでは極めて難しい。人脈も豊富であり、アポイントメントを取る時間や交渉のノウハウなど、キャリアサポーターにしかできない仕事が多くあり、生徒にとってこれまでにない学びの機会を得ることができた。

キャリアの授業を教員の目線以外から考えることができた。キャリアシートの作成はとても助かった。



全体の前でのキャリアの授業は、生徒だけでなく我々教員にも勉強になりました。

他校や外部の情報をいただけるので、授業の幅が広がりました！

教員にない視点を与えてくださり、新たな教育が提供できました。

教員以外の大人との関わりが生徒にはとても重要だと感じる。

外部の方への交渉を一手に引き受けていただき、大変ありがたかったです。
また、いろいろなノウハウを教えてもらえ、勉強になりました。

※ 前津中学校では生徒に「キャリアサポーター」として紹介いただき活動しました。

19

キャリア教育をキーワードに職員間をつなぐ役割も担っていただき、コミュニケーションが活性化された。

本校の取組をキャリアサポーターの目線で捉え直して、その意義を職員に示してもらえたことは、本校の取組を振り返るうえでも有意義であった。

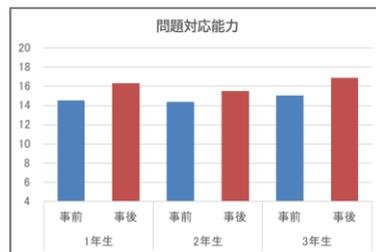
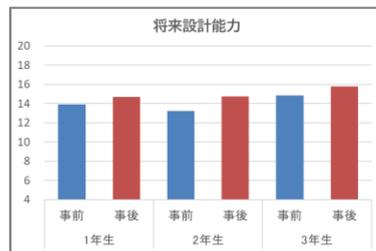
学校関係者以外の大人とのつながりが作れ、総合学習などで様々なジャンルの職種の方や経歴をお持ちの方と生徒が関わることができるのが非常にありがたい！

学校間でできることに差ができてしまうので、早く全校配置にしていきたい！

アンケート結果より

(効果測定 キャリアレジリエンス尺度 坂柳、2016)

取り組みによる生徒たちの意識の変化をみるため、大学教員と連携して学校がめざす子どもたちの姿を踏まえたアンケート調査を実施。複数の項目で事前・事後で得点の上昇がみられました。(6月→12月)



アンケートを実施することで、目指す方向性を先生・生徒が共有するきっかけにもなりました。



今後に向けて

20

キャリア教育を充実させていきたい本校にとって、キャリアサポーターさんの存在はなくてはならないものであった。学校現場にはない視点を我々に提供していただき、企業開拓、キャリアの視点をもった出前授業、キャリア・パスポートの作成だけでなく、職員の困りごとにもよく相談にのっていただいた。また、キャリアサポーターさんは非常に対話を大切にしており、それが職員間の対話の充実にもよい影響を及ぼしたとも考える。今後も、協力・連携して生徒の学びに繋げていけたらと思う。

名古屋市立前津中学校長 藤本 一人

この取組で、生徒には未来をきり拓くための力が身に付きます。大人は生徒から柔軟性と元気をいただいていた。誰もが幸せに生きていくための一つのチャレンジです。学校内と学校外を教職員のみなさんとともにキャリアサポーターが触媒となって、コーディネート(つなぐ)し、化学反応が生まれています。この取組をヒントに、名古屋だけでなく全国の多くの学校で化学反応が起こることを願っています。

NPO法人ICDS 当事業総括 上井 靖

NAGOYA School Innovation マッチングプロジェクト
令和4年度 前津中学校 ライフキャリアサポート実践報告書

NPO法人 ICDS 2023/03/10





LIFE CAREER SUPPORT

